令和7年度 教			汝 育 訂	計画		学校番号	3 9
今治市立大西中学校							
校長名	木村 晴彦	学級数	7 (2)	児 童 生徒数	1 4 9	教職員数	2 0

## 令和7年度 グランドデザイン

### 【校訓】開拓

## 今治市立大西中学校

学校の教育目標

豊かな心をもち、本領に生きる生徒の育成

〈目指す学校像〉 生徒一人一人が生き生きと輝く学校

#### 確かな学力の開拓

- ・特別支援教育の視点を重視した、一人 一人が「分かる・伸びる」が実感できる 授業の工夫(ハッピースタディの実施)
- ·ICTを効果的に活用した授業と学習アプリを活用した家庭学習の充実
- ・認め合い、学び合い、共に伸びることが できる教育活動の工夫



#### 豊かな心の開拓

- ・道徳教育と人権教育の推進
- ・生徒主体の活動や地域等と連携し た体験活動の充実
- ・挨拶こだま運動の充実
- ・潤いのある美しい教育環境の整備

〈目指す生徒像〉

- ○学びを大切にし、主体的に努力する生徒
- ○思いやりの心をもち、その心を行動に移す生徒
- ○心身共に健康で、積極的に挑戦する生徒

#### たくましい心と体の開拓

- ・共感的な生徒理解とキャリア教育の充実
- ・健康や体力の増進と活力ある部活動の推進
- ・自己指導能力の育成とよりよい生活習慣の確立

かいたくん

家 庭·地 域

連携・協働

大西小学校

地域とともにある学校づくりの開拓

#### 大西小学校と共同運営するコミュニティ・スクール

- ○学校・家庭・地域の相互理解と信頼関係の構築
- ○学校・家庭・地域がともに子どもを育てる という意識の醸成
- ○地域に誇りを持ち、地域に貢献しようと する生徒の育成
- ○気持ちのよい挨拶と返事の励行
- ○基礎・基本の定着(読み・書き・計算)
- ○基本的な生活習慣や学習習慣の確立
- ○積極的な授業交流



# 点目標と具現策

学校運営上の

)留意点

#### 1 「確かな学力」の開拓

- (1) 特別支援教育の視点を重視した、一人一人が「分かる・伸びる」が実感できる授業の工夫
- (2) 基礎・基本の定着のためのICTを効果的に活用した授業と学習アプリを活用した家庭学習の充実
- (3) 認め合い、学び合い、共に伸びることができる教育活動の工夫

#### 2 「豊かな心」の開拓

- (1) 道徳教育や人権教育を基盤にした自他を大切にする心や思いやりの心の育成
- (2) 生徒主体の活動や地域等と連携した体験活動の充実
- (3) 「挨拶こだま運動」の充実による温かい人間関係と集団づくり

#### 3 「たくましい心と体」の開拓

- (1) 共感的な生徒理解とキャリア教育の充実
- (2) 健康や体力の増進と活力ある部活動の推進
- (3) 自己指導能力の育成とよりよい生活習慣の確立

#### 4 「地域とともにある学校づくり」の開拓

- (1) 学校・家庭・地域の相互理解と信頼関係の構築
- (2) 地域に誇りを持ち、地域に貢献しようとする生徒の育成
- (3) 大西小学校と共同運営するコミュニティ・スクールの充実

#### 1 人的管理

- (1) 敬意・誠意・熱意のある温かい人間関係と信頼関係を基盤とした教育活動の展開
- (2) 危機管理意識の高揚と服務規律の厳守
- (3) 若手教職員の育成と組織として資質・能力を高める現職教育の充実

#### 2 物的管理

- (1) 施設・設備・備品等の適正な管理と有効活用
- (2) 潤いのある美しい教育環境の整備
- (3) 安全点検の日常化と潜在危険への即時対応

#### 3 事務管理

- (1) 校務分掌の明確化と的確な事務処理
- (2) 諸表簿等の厳正な保管と個人情報の適正な管理・運用
- (3) 厳正な会計処理と確認の徹底

#### 4 業務管理

- (1) 整理整頓による作業効率の向上と校務支援システムの効果的な活用
- (2) 風通しが良く働きがいのある魅力的な職場づくり
- (3) 複数教職員による業務の協働化と心身の健康管理

## 本校教育の特色と

展

- 1 校訓の「開拓」と学校精神の「本領に生きる」を礎として、「文武両道」をモットーに、自分の良さを掘り起こし、心身ともに錬磨して社会に貢献できる人間の育成に努めている。
- 2 生徒は明るく素直で、礼儀正しい。中には自己表現が苦手で人間関係に戸惑う生徒 もいるが、互いに支え合い、認め合いながら活動している。異年齢交流や職場体験 学習などの活動を充実させ、自己肯定感や自己有用感を育てている。
- 3 安全・安心で整った教育環境の下、生徒が主体となった生徒会活動や活力ある部 活動の充実を目指し、生徒一人一人を鍛え育てている。
- 4 学習指導と生徒指導の一体化を図るとともに、よりよい授業環境の創造を目指して、電子黒板やタブレット等のICTの活用にも積極的に取り組んでいる。
- 5 PTA活動やコミュニティ・スクールを中心に、学校・家庭・地域の協働体制を 構築し、子どもが真ん中で地域とともにある学校づくりに取り組んでいる。